

学年教育目標 かしこく・やさしく・たくましい子の育成

- ・自分の考えをもち、積極的に行動する子
- ・自分も友達も大切にし、お互いを認め合う子
- ・心と体を鍛え、安全に気をつけて行動する子

今年度の重点目標

- ・やさしい話し方 あたたかな聴き方をしよう
- ・自分で考え、良いと思ったことは進んで実行しよう
良くないと思ったことは、しない強さをもとう

学年経営方針

- 1)一人一人に確かな学力を育む学校 2)みんなが尊重し合う学校 3)みんなが元気で健康な学校 4)保護者・地域から信頼される開かれた学校 5)ともに学び合い支え合う教職員(チーム上作延)

1) 確かな学力の育成 「学ぶ楽しさ」

○ともに学び、高め合う喜びを実感できる授業づくり

- ・授業中も、やさしい話し方、あたたかな聴き方が意識できるように、国語のステップシートを活用した。
- ・算数科では、日常生活の場面を用いるなどして単元の導入を行い分かりやすい授業を目指した。

○支援教育の充実

- ・個に応じた指導、支援の在り方を学年で共有して考えた。

○GIGAスクール構想の推進

- ・週末はGIGAを持ち帰り、ミライシードで練習をする機会を設ける。
- ・授業や休み時間に調べ学習がすぐできるようにした。

かわさき教育プラン 「自主・自立」「共生・協働」

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

(5) 年生

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

2) 豊かな心とたくましい実践力の育成 「自主 認め合い」

○自尊感情を高め、豊かな人間関係を築く教育の充実・

- ・年間7回の共生共育プログラムで人間関係スキルを磨いた。
- ・道徳の授業は担任4人が順番に教室をまわり、様々な目で子どもの良さをとらえられるよう指導にあたった。
- ・異学年交流を通して高学年としての自覚を育てた。

○夢や希望をもち主体的に活動する態度の育成

- ・一人一実行委員。年間で一つ実行委員をもち、責任をもってやり遂げた。

○児童理解、教育相談の充実

- ・児童支援について学年内で共有するとともに、COとの連携を密にして対応した。
- ・連絡帳や電話連絡でもこまめに連絡をとり、支援にあたった。

3) 健やかな心身の育成と安全・安心な学校生活づくり「安心・安全」

○心身ともに安全で健康な生活を自ら実践する態度の育成

- ・あいさつや時間を守ることについての声掛けを行った。
- ・家庭科で、出前授業を行い、食の大切さを学べるようにした。

○安全教育の充実

- ・避難訓練・引き取り訓練・防犯訓練を通して命を守る行動を身に付けられるようにした。
- ・情報モラルについて、学活の時間などに、動画を視聴するなどしてするなどして望ましい行動を一緒に考えた。

4) 地域に根ざした特色ある学校づくり 「つながり」

○開かれた学校づくり

- ・授業参観では、普段の姿や成果が見せられるような内容を公開できるようにした。
- ・学習発表会では、総合的な学習の時間の発表を行うとともに、上作大根の販売を行った。

○地域への愛着と誇りの確立

- ・総合的な学習の時間で、上作大根を育て収穫し、学校公開日に販売した。
- ・地域の農家の協力のもと取り組み、自校献立にも取り入れた。

5) 教職員の指導力の向上 「組織として動く チーム力」

○児童理解力・指導力の向上

- ・学年全員で子供たちと関わっていくようにした。
- ・理科・社会は教科担任制で行い、児童指導にあたった。
- ・音楽・体育・書写は専科が授業を行うが、担任も様子を見に行くなどしてより指導が行き届くようにした。

○支え合う学年担任の意識づくり

- ・情報共有を行い、児童や保護者に寄り添える素早い対応を徹底した。